

きょう どう
協 働
つう しん
通 心

ちくらだより

発行:南房総市千倉協働推進室 企画編集:千倉担当地域づくり支援員
〒295-8601 南房総市千倉町瀬戸2294番地 南房総市千倉支所内
TEL:40-0540 FAX:40-1013
E-mail: chikura@royal.ocn.ne.jp

平成22年 8月
創刊号

ちくら地区の地域づくり協議会 設立に向けて

■ 皆さんはどんなことで「ちくらに住んでいて良かったと感じますか？」

「海・山などの美しい自然環境に恵まれているから」「安心安全だから」「人と人のふれあいが温かいから」人それぞれ価値観がちがうので様々かもしれませんが、毎日の生活に満足していたいという思いは一緒です。まちづくりは、住民満足度を高めることです。

■ ではどうしたらちくらがもっと楽しいまちになるのか、住みやすいまちなになるのでしょうか？

ちくらのまちづくりは、千倉に住む人が中心となり、市民と市民が、市民と行政が、市民と各種団体・企業が、それぞれの役割を把握し、特性を活かし、協力し合って進めていくのがよいのではないのでしょうか？

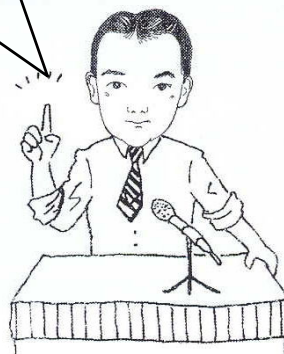
そのために、ちくらの地域づくりを考える会では、「こんなことをやってみたらどうか」という話し合いから始めます。

ちくらの地域づくりを考える会で話し合われた内容に基づき、皆さんで地域づくり協議会を立ち上げ、「楽しいちくら、住みやすいちくらを実現するため、どうしたらよいか、具体的な活動を行っていききたいと考えています」

石井市長の施政方針

■ 去る六月に開催された南房総市議会第二回定例会で、協働のまちづくりについて、次のように述べています。

まちづくりの主役・担い手は、みなさん自身です。
市民の皆さんの活動の支援を進めるほか、地域ごとの地域づくり協議会の設立及び支援を進めます。



※ この「協働通心ちくらだより」は、市民と行政が協働による地域づくりを推進していくための情報発信広報です。ちくらの地域づくりを考える会や地域づくり協議会で話し合われたこと、地域づくり活動の予定や結果、市民活動の紹介、行政からのお知らせなどの内容で、月一回程度の発行を予定しています。

表題の「きょうどうつうしん」は、心を通わすという願いを込めて、「協働通心」としました。心の通う市民活動のお役に立てる広報誌にしていきたいと思えます。

ちくらの地域づくりを考える会申込状況について

ちくらの地域づくりを考える会の会員募集は、7月20日に締め切りました。
地域の皆さんから多数の応募を頂きありがとうございました。
応募状況についてお知らせします。



申込者数

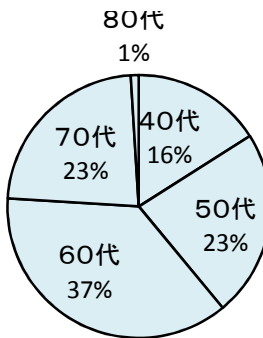
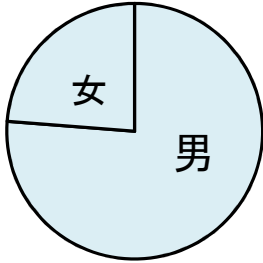
80名

男女比

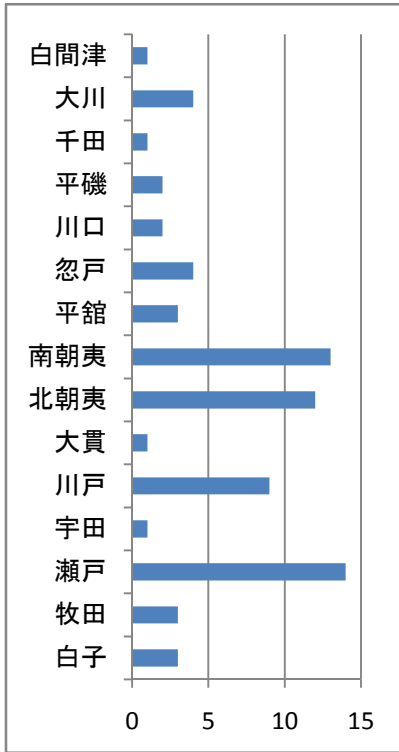
男	61名	76%
女	19名	24%

世代別

40代	13名	16%
50代	18名	23%
60代	30名	37%
70代	18名	23%
80代	1名	1%



字別



ちくらの地域づくりを考える会は、笑いやジョークを交えながら、自由な意見を出し合います。
多くのアイデアや着想を司会進行役が取りまとめ、それらを組み合わせ、改善し、より一層発展させたアイデアを生み出すようつなげていきます。出されたアイデアには批判なしで、楽しくやります。

ちくらのいろいろな情報を募集しています

協働通心ちくらだよりでは、皆さんに楽しく読んでもらえるよう、地域づくりにつながる情報を募集しています。
千倉には、こんないいところがある。お宝が眠っている。千倉のここが好き。こんな人がいる。人にあまり知られていない興味深い話など、紙面で紹介していきます。いろいろな情報をお待ちしています。



南房総みんなネット

ちくらの市民活動は、南房総市のホームページ内
市民活動応援サイト「南房総みんなネット」にも掲載されます。